

JAとうかつ中央流山女性部・青壮年部 「流山おおたかの森納涼盆踊り」 今年は流山おおたかの森駅前で開催！



令和元年8月17日(土)・18日(日)
17日：午後3時～午後8時30分
(*盆踊りは、午後6時～)
18日：午後3時～午後8時
(*盆踊りは、午後3時～)

会場 流山おおたかの森駅前
南口都市広場

模擬店など楽しみがいっぱい！
ご来場をお待ちしております！

写真はイメージです。
開催予定のイベントは、変更となる場合がございます。
*雨天の場合、一部企画を中止する場合があります。
*荒天の場合は中止(一日または両日とも)となります。

主催 JAとうかつ中央流山女性部 JAとうかつ中央流山青壮年部
とうかつ中央農業協同組合
後援 流山市 協力 流山おおたかの森S・C



※当日は会場周辺の道路・駐車場の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください。

JAとうかつ中央の『自己改革』 「都市農業振興5か年計画」実践中



当JAでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を目指すため「都市農業振興5か年計画」を策定して取り組んでいます。

これまでの実施計画取組み状況の概要

<農業所得増大と生産性向上の支援>

- ★無料土壌診断実施と営農指導員による施肥指導
- ★集出荷施設の整備(松戸南支店・五香六実支店・新川集出荷場)
- ★農業生産資材の引き下げ(市場調査の実施、農薬価格引き下げ、JA肥料担い手対策の実施)
- ★農業振興資金の利用拡大(保証料JA負担)

<地産地消の拡大とマーケティング力の発揮>

- ★生産履歴管理システムでの管理、周知の徹底
- ★販売促進イベントの実施と管内主要農産物の付加価値強化
- ★スーパー・インショップ等による販売拡大、推進支援
- ★多様な販売チャネルの検討、取り組み拡大
- ★JAによる地産地消拠点の検討

<後継者・担い手育成などの人材育成>

- ★後継者・若手農業者への経営力向上支援(訪問活動)
- ★管内3市(農政・農業委員会・商工等関係部署)との関係強化
- ★管内3地区商工会、東葛飾農業事務所との連携体制づくり
- ★食農教育・農業体験活動の取り組み
- ★認定農業者との対話・報告会の実施



＜JA自己改革に関する組合員アンケート調査に関するお願い＞

当JAでは、組合員の方に自己改革に関するアンケート調査を行っております。JA職員が組合員のご自宅を訪問させていただいた際には、アンケートの趣旨を説明させていただきます。ご回答いただくことを予定しております。訪問の際にはご協力を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

ホームページでも自己改革情報を発信中！QRコードでアクセス



管内の農産物直売所・新鮮野菜即売会・イベント等の日程・場所等につきましては、webでもご確認いただけます。【とうかつ中央】で検索！

※開催予定のイベントは変更となる場合がございます。

大地の担い手



はなしま あやの
花島綾乃さん(26歳)
松戸市五香西

SNSの活用で売り上げアップ 女子の視点で農業のイメージを 変革

就農して3年程。高校を卒業後、都内の飲食店に就職。農業を始めたきっかけは、友人に「子供にも安全で、新鮮・安価な農産物はどこで買えるの」と聞かれ、父が生前作業していた畑が空いていたので、自分で作ってみようと思ったからです。
作業は、夫と作業を手伝っていただけの援農ボランティアの方々で行っています。作付約1ヘクタールの畑に、季節の野菜や果物を年間100品目程作っています。販売は、「直売所「綾善(あやせん)」と、季節の野菜セットの定期配送などインターネット販売がメインです。
農業を始める前から、情報発信が好きでSNSを使っていました。小さい農家ですから、やれることは限られるので、いかに

労力を削減し、売り上げを上げるかを考えた結果、自分たちに合う経営スタイルがSNSの活用でした。フェイスブックやツイッターなど多くの人が使う媒体にもサイト開設はしていますが、最近特に反響と、売り上げへの影響が大きいのが、写真共有アプリ「インスタグラム(インスタ)」の導入でした。写真や動画の投稿で、たくさんの「いいね！」をもらうのですが、直売所や採れたての野菜の様子などを発信すると、全国各地から「いいね！」をいただきフォロワーは約9700人にまで増えました。インスタを見た人が直売所に来てくれたり、援農ボランティアとして働いてくれたり、宣伝効果は抜群です。

直売所の野菜は、定期便として各地に発送。こだわりとして、野菜本来の味を引き出すため、農薬・化学肥料は使わずに、作っています。定期便の契約者は、おかげさまで150件にもなりました。毎週、隔週、毎月とプランを分けてその時期の旬の味を宅配便で配達。梱包時には、箱を開けた時、お客様が「ワー」と喜んでいただけるように、カワイイ梱包テープを使用したり、発送する野菜にはレシピや効能を書いたメモを添付。また、手書きのメッセージカードを同封したりオリジナルの工夫をしています。いつか二畑で採れた作物を使った料理を出す飲食店を開店できれば良いな」と夢見ています。また、農業体験をサポートする機会をもっと持ちたいとも考えています。ぜひ一度直売所にお越しください。そして、SNSのフォローもお願いします。



「地場野菜の詰め合わせセット」を 70多種にアップ!

官製ハガキは

◆郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、職業と本紙を
ご覧になったご感想とJAとうかつ中央への「ご意見をお書きください」を
◆抽選で、ご当選された10名様は「地場野菜の詰め合わせセット」を
お送りします。

◆応募先 〒271-8620(私書箱)

◆応募の締め切り 令和元年8月30日(当日消印有効)

◆当選の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

◆お寄せいただいた個人情報、本抽選のみに利用するものであり、他の目的には利用いたしません。

